

(別紙 1-1)

令和 元年 8月 8日

二本松市議会議長 様

会派名 石井馨

代表者名 石井馨



視察研修報告書

当会派において、下記により視察研修に参加しましたので報告いたします。

記

1 期間 令和 元年 7月 29日 (月) ~ 7月 30日 (火)

2 参加者 ① 石井馨 ②

③ ④

⑤ ⑥

3 視察地及び視察内容

別紙のとおり



研 修 報 告 書

※視察先ごとに作成し報告書に添付

議員名 石井 馨

○ 研 修 日 令和 元年 7月 29日～7月 30日

○ 研修場所 滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所

○ 研修内容 市町村議会議員研修 「自治体予算を考える」

○ 研修の感想

講義1 自治体予算の原則では、予算の意義について説明。
会計年度は独立、すなわち各会計年度の歳出は、その年度の歳出を充当する。
総計予算主義 収入のすべてを歳入予算に計上、支出のすべてを歳出予算に計上についての講義がなされた。＜歳入予算＞は収入の見積もり、＜歳出予算＞は見積もりであると同時に、支出の限度と内容を制限する拘束力を持つとのこと。

予算の意義としては、

- 1、自治体の予算がどのように使われているかを具体的に表現した一覧
- 2、住民を代表して議会が首長をコントロールする手段（議決により首長に執行権を賦与）
- 3、予算を通じて首長が行政執行をコントロール
- 4、住民に情報提供、納めた税金がどのように使われ、効果が住民に還元されるかを判断する基礎としている。

予算の種類、予算のルール、会計年度の原則などを学んだ。

予算については、当初予算、補正予算の審議を通し、市の事業執行についての審査を行ってきたが、改めて予算についての詳細を学んだ。

又、講義2以降で歳入予算、歳出予算のチェックポイントの説明がなされたが、改めて、予算審査の進め方について学ぶことができた。

この研修では、グループ分けにより、少人数制による意見交換会・発表が行なわれた。予算についての講義の内容に止まらず、各自治体が抱える諸問題について意見交換を行なったが、各自治体の規模やおかれている状況によって課題

があることが分かった。

特に私が所属したグループは、老朽化した公共施設のあり方について意見交換を行なった。あらためて各自治体が同様の問題を抱え、対策に取り組んでいく事の大切さを痛感した。その中で、この問題を考える重要な点として、やはり住民目線で物事を考えていく大切であり、様々な意見を集約していく中で方向性を見いだしていく事が必要であると思う。特に老朽化した公共施設の修繕・解体・新設・統合などについては住民の意見の集約をはかった上で進めていくことが大切であり、その上で方向性を見いだしていく必要があると感じた。今回の研修では、予算を考えるという事すなわち、市政全般にわたる諸問題に取り組む事に他ならない。今回の研修は、その意味で新たな視点の発見という事を学んだ研修と思う。

○ 研修の成果、市政への反映等

※視察の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

上記の感想を踏まえ、予算編成のあり方について、習得した手法を活用しながら、予算審査に反映させていくことで、本市のあるべき姿を明示し、予算の編成、執行に有効活用できると考える。特に、公会計の活用について、重要なテーマであり、本市の財政状況に照らして有効な提言を行なっていくことができると考える。

令和元年度 市町村議会議員研修（2日間コース）「自治体予算を考える」 時間割

（敬称略）

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)
7/29	月		11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション	【講義】 (13:00-14:00) 自治体予算の原則	【講義】 (14:15-16:30 途中15分休憩) 歳入予算の基礎とそのチェックポイント 歳出予算の基礎とそのチェックポイント	【演習】 (16:45-17:30) 意見交換会	18:00- 交流会
				関西学院大学法学部・大学院法学研究科 教授 金崎 健太郎			【
7/30	火		【講義】 財政の現状把握～地方公会計の活用～ 関西学院大学法学部・大学院法学研究科 教授 金崎 健太郎	【演習】 意見交換会・ 質疑・まとめ	14:10-14:25 閉講・事務連絡	※「受講証明書」の再発行はできませんので 紛失されないようご注意ください。	
				【	【		

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(2019年6月21日現在)

名札の色：○色、研修担当：望月、西尾

受講証明書

団体名：福島県 二本松市

所属・氏名：二本松市議会 議員 石井 馨

研修名：令和元年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「自治体予算を考える」

期間：令和元年7月29日（月）～ 7月30日（火）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和元年7月30日

全国市町村国際文化研修所
学長 藤原 通孝

